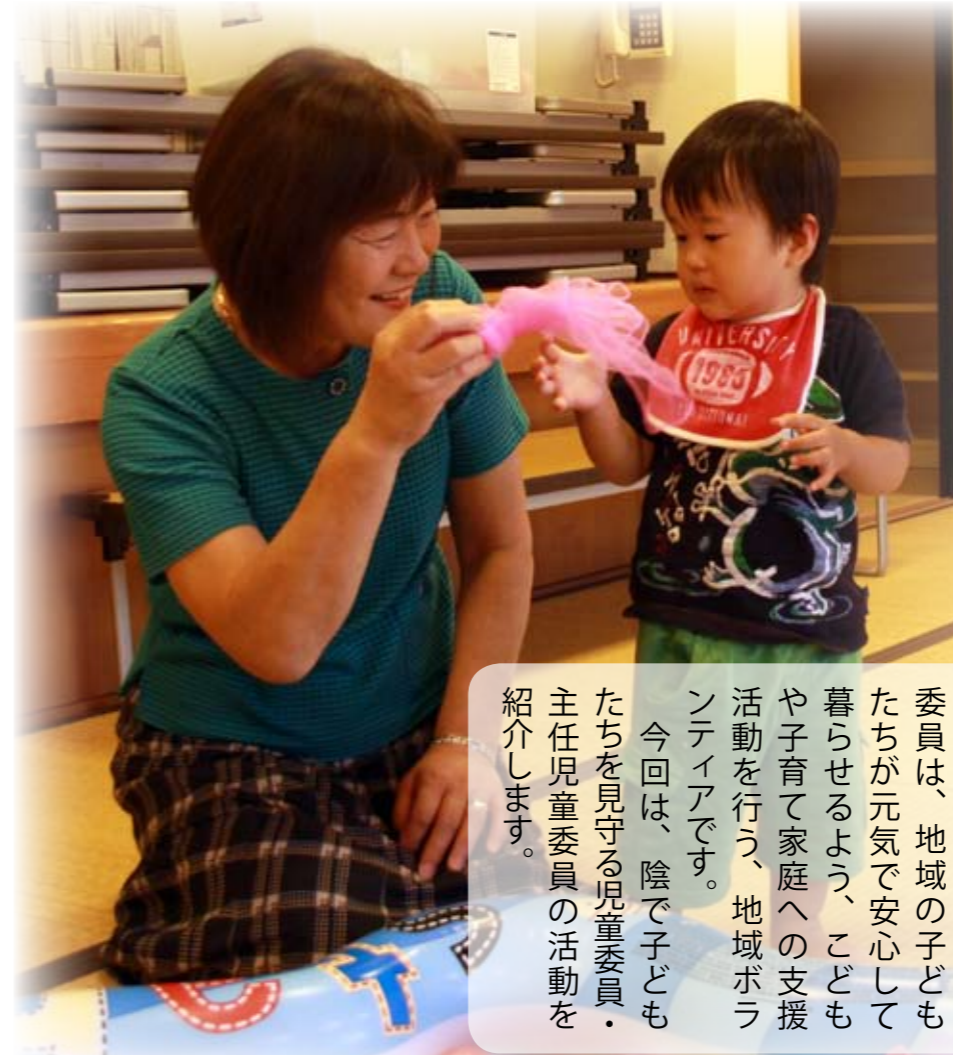


地域を支える思いやり

子どもたちを見守る

児童委員・主任児童委員



児童委員・主任児童委員は、地域の子どもたちが元気で安心して暮らせるよう、こどもや子育て家庭への支援活動を行う、地域ボランティアです。
今回は、陰で子どもたちを見守る児童委員・主任児童委員の活動を紹介します。

児童委員って？

児童委員は、地域の民生委員が兼ねています。民生委員というと、ひとり暮らし高齢者の見守り活動が中心に思われがちですが、子育て支援や子どもたちの見守りなど、児童福祉活動にも積極的に携わっています。



委員の中には、町内の子育てサロンを企画したり、学校の見守り隊として活動するなど幅広く活動を行っている方もいます。

主任児童委員って？

主任児童委員は児童委員の中から指名され、子どもに関することを専門的に担当しています。

子どもの虐待や非行、いじめ、不登校などさまざまな問題に対し、各町内の児童委員と連絡調整を行い、相談に応じたり専門機関につなげたりしています。そのために、日々小学校や市の児童福祉担当、児童相談所等と連絡を密にし、何か問題があったときにすぐに対応できるように、連絡体制の確保に努めています。

敦賀市の配置人数

児童委員 145人

(民生委員が兼ねています)

▼そのうち主任児童委員 12人

(地区ごと)に配置されています)

INTERVIEW

栗野地区の活動について
石亀主任児童委員にお話を
お伺いしました。

普段どのような活動をしていますか？

子どもたちを見守るためには、小学校や保育園との連携が大切ですので、学校訪問に伺ったり、オープンスクールや運動会に参加し、子どもたちの様子を確認しています。また、個人的に見守り隊活動にも参加し、子どもや親御さん、地域の方への声掛けを行っています。

栗野地区は児童委員34人、主任児童委員2人の体制です。子どもの相談や問題はいつ起こるか分かりませんので、そのときに備えて、定例会等を通して普段から連携を深めています。

また、委員と学校との語る会を開催し、地区内の小中学校の先生方との交流もしています。



第6地区(栗野地区)
主任児童委員
石亀 嶽 氏

語る会では、先生方から子どもたちの学校での様子や地域へのお願いを聞いたり、委員から地域の中での子ども様子や学校にお願いしたいことを話しています。語り合うことで、情報を共有し問題や課題などを解決して、子どもたちの環境を充実することにつながっています。その他にも栗野地区の子ども関係団体が集まる「あわの子育てネットワーク」にも参加しており、情報共有や子どもたちのために何ができるかをテーマにしたグループディスカッションなどを行っています。各種団体が集まることで、子どもに対する見方が組織によって違うなど新たな発見が生まれ、子どもたちに対する意識を組織間で深め合う良い機会となっています。



▲平成25年度栗野中学校との語る会の様子



▲見守り隊の活動の様子

どのような思いをもって活動していますか？

「地域の中で、子どもたちの幸せのために、さまざまな活動を行っています」その中心にいるのが我々、児童委員と主任児童委員の役割だと思っています。

私自身も、地域の子どもたちのために何かできることがないかなと考え、主任児童委員を引き受けました。委員になってからは、子どもたちは

子育てや子どもについて悩んでいる方へ

一人で抱え込まない、家の中だけで抱えこまないことが大事です。虐待などの事件や非行・不登校などの問題の多くは家庭の中で起きています。

子育てや子どもに関して不安や悩みがあるときは、地域の児童委員・主任児童委員に気軽に声をかけてください。委員には守秘義務がありま

すので秘密は必ず守ります。私たちも相談しやすいように、地域の中で保護者の方々とコミュニケーションを深め、良い関係を築いていきたいと思っています。

12月1日から

民生委員児童委員・主任児童委員は一斉改選となります。

今年の11月30日で現在の民生委員児童委員の任期が満了となるため、市内の全民生委員児童委員および主任児童委員が改選されます(一斉改選といいます)。12月1日に委嘱状伝達式が行われ、委員になる方々への委嘱状が渡されます。新しい委員の方については、地域福祉課までお問い合わせください。

問合せ先 地域福祉課 ☎22-8118

